



裁判所からお送りした訴状に記載されている紛争の要点(請求の原因)を読んであなたの言い分に該当する□をレ点でチェックしてください。

例えば、紛争の要点(請求の原因)に書かれてあることがそのとおりに間違いがない場合には、「全て間違いありません。」の□をレ点でチェックしてください。

書かれてあることに間違いがあると思う場合には、「次の部分が間違っています。」の□をレ点でチェックし、どの部分がどう間違っているかを空欄に簡単に書いてください。

また、書かれてあることにあなたの知らない部分がある場合には、「次の部分は知りません。」の□をレ点でチェックし、知らない部分がどこかを空欄に簡単に書いてください。

上記のほかに、訴状に記載された原告(申立人)の言い分に対して言い分がある場合には、その言い分を簡単に書いてください。

あなたの言い分を裏付ける証拠となるような書類がある場合には、この欄にその書類の名称を書き、その書類の写し(コピー)を2通作成して、答弁書と一緒に提出してください。

紛争の要点(請求の原因)に対する答弁	訴状に紛争の要点(請求の原因)として記載されている事実について <input type="checkbox"/> 全て間違いありません。 <input checked="" type="checkbox"/> 次の部分が間違っています。 「品目数量」欄に「ウイスキー2本」と書かれていますが、「ウイスキー1本」の誤りです。「代金支払状況」欄に「金額未支払い」と書かれていますが、私は既に代金全額を支払っています。 <input checked="" type="checkbox"/> 次の部分は知りません。 契約日が「令和〇年1月5日」となっていますが、この部分は知りません。
	私の言い分は次のとおりです。 私が原告から買ったのはウイスキー1本1万円だけ。令和〇年1月7日にきちんと支払いました。
	<input type="checkbox"/> 話し合いによる解決(和解)を希望します。 <input type="checkbox"/> 分割払を希望します。(1か月金 円ずつ) (支払開始日 . . . ) <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日に一括で支払うことを希望します。 <input type="checkbox"/>
	上記のような和解を希望する理由
添付書類	領収書

原告(申立人)との話し合いによる解決(和解)を希望する場合には、この□をレ点でチェックしてください。

和解の条件についてあなたが考えていることがあれば、その内容をここに書いてください。

例えば、分割払や一括払を希望する場合には、該当する□をレ点でチェックし、分割払の場合は1か月に支払える金額とそれが始められる日を、一括払の場合はいつ支払うかを書いてください。

その他の条件を希望する場合は、空欄の□をレ点でチェックし、空欄にその内容を具体的に書いてください。

上記のような和解を希望する理由(現在のあなたの経済状態など)を書いてください。  
 例)「現在病気がちで仕事につくことができず、定収入がないため。」